

住宅改修が必要な理由書

(P1)

<基本情報>

利用者	被保険者番号		年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	男	女
	被保険者氏名		要介護認定 (該当に)	要支援	要介護							
				1・2	経過的・1・2・3・4・5							
住所												

作成者	現地確認日	平成	年	月	日	作成日	平成	年	月	日	
	所属事業所										
	資格	(作成者が介護支援専門員でないとき)									
	氏名										
	連絡先										

保険者	確認日	平成	年	月	日	評価欄	
	氏名						

総合的状況

	福祉用具の利用状況と		
	住宅改修後の想定	改修前	改修後
利用者の身体状況			
介護状況			
住宅改修により、 利用者は日常生活を どう変えたいか			

- 車いす
- 特殊寝台
- 床ずれ防止用具
- 体位変換器
- 手すり
- スロープ
- 歩行器
- 歩行補助つえ
- 認知症老人徘徊感知機器
- 移動用リフト
- 腰掛便座
- 特殊尿器
- 入浴補助用具
- 簡易浴槽
- その他

住宅改修が必要な理由書

(P2)

P1の「総合的状況」を踏まえて、改善しようとしている生活動作 具体的な困難な状況 改修目的と改修の方針 改修項目を具体的に記入してください。

改善しようとしている生活動作		の具体的な困難状況(…なので …で困っている)を記入してください	改修目的・期待効果をチェックした上で、 改修の方針(…することで …が改善できる)を記入してください		改修項目(改修箇所)
排泄	トイレまでの移動		できなかったことをできる		手すりの取付け
	トイレ出入口の出入 (扉の開閉含む)		ようにする		()
	便器からの立ち座り(移乗を含む)		転倒等の防止、安全の確保		()
	衣服の着脱		動作の容易性の確保		()
入浴	衣服の着脱		利用者の精神的負担や		()
	浴室出入口の出入 (扉の開閉含む)		不安の軽減		()
	浴室内での移動(立ち座りを含む)		介護者の負担の軽減		()
	洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪含む)		その他()		()
外出	浴槽の出入(立ち座りを含む)				段差の解消
	浴槽内での姿勢保持				()
	その他()				()
	出入口までの屋内移動		できなかったことをできる		引き戸等への扉の取替え
上がりかまちの昇降		ようにする		()	
車いす等、装具の着脱		転倒等の防止、安全の確保		()	
履物の着脱		動作の容易性の確保		()	
出入口の出入 (扉の開閉含む)		利用者の精神的負担や		便器の取替え	
出入口から敷地外までの 屋外移動		不安の軽減		()	
その他()		介護者の負担の軽減		()	
その他の活動			できなかったことをできる		滑り防止等のための床材の変更
			ようにする		()
			転倒等の防止、安全の確保		()
			動作の容易性の確保		その他
		利用者の精神的負担や		()	
		不安の軽減		()	
		介護者の負担の軽減		()	
		その他()		()	